

## 令和6年度 介護労働懇談会の開催 青森支部

- 開催日時:12月20日(金) 14:00 ~ 16:00

## テーマ・議題

## 団体・自治体と大学生とのホンネ討論

- ①介護・介護職場のイメージについて
  - ②介護の人材不足について
  - ③求人の企画について
- 懇談を通じて自治体の施策に繋げる。

## 主な参加機関

- ・青森公共職業安定所・青森県高齢福祉保険課・弘前市介護福祉課・青森県介護福祉士会・介護労働講習修了生



令和6年度介護労働懇談会  
主催: おおきのまなぶ人・おおきのまなぶ人・介護労働安定センター青森支社

「若者とホンネ討論」  
オンライン

**学生のホンネ**

- ・介護のイメージ
- ・介護職に求めているもの
- ・こうなって欲しい介護の職場
- ・魅力ある介護職とは?

日 時 令和6年12月20日(金) 14時~16時  
場 所 オンライン  
参加者 青森県立保健大学学生、自治体、介護事業者、介護関係者他

◆昨年参加された学生の声

- ・介護現場の実感を聞きたいと思った。  
・自分の意見を述べる機会は貴重だと思った。
- ・介護現場の課題がより深く理解できた。  
・自分の介職に対する考え方分かった。

おおきのまなぶ人では毎月様々なセミナーを開催しております。  
おおきのまなぶ人のHPにて最新情報を確認して下さい。  
おおきのまなぶ人のHP: [www.oookinomanaibu.com](http://www.oookinomanaibu.com)

公益財団法人 介護労働安定センター青森支社  
〒030-0861 青森県青森市長島1-3-17 新蔵前ビル4F  
TEL: 017-777-4333 Mail: aomori@oookinomanaibu.com

## 討議内容

- ①介護のイメージについて
  - ・主な学生の意見は介護現場は3Kの仕事で労働に似合った給料をもらっていない職場。  
介護の仕事より他の仕事に魅力を感じる。有給休暇がとりづらい職場など。雇用環境が良くない。
- ②介護の人材不足について
  - ・主な学生の意見は給料が安いから働く人が少ない。魅力を感じない。雇用環境が良くない。ICTやロボットの普及がすんでいない。
- ③求人の企画について
  - ・主な学生の意見はスマホの購入手当などさまざまな手当を設ける。基本給を高くする。

今回は介護労働講習修了生が参加し学生の質問に回答した。修了生は学生と同じ立場であったこともあり、介護の魅力をいった者の意見は学生に響いたようだ。特に給料面の質問では待遇改善手当などがあり一般企業と大差がない。高齢でも働ける職場である。利用者から直接感謝の言葉をもらいやりがいを感じるなど介護の魅力について説明した。

学生の懇談会の感想は、介護のイメージが違っていたことや、現場をみないと分からないことが多い、懇談会参加者からの意見はこれからの就職に大変参考になったとの感想があった。

## 参加団体からのお知らせ・状況報告等

- ①介護労働安定センターより令和5年度「介護労働実態調査」結果の概要を説明。
- ②介護労働安定センターより青森県民向け「介護入門講習」について説明。

## 事務局からのコメント

## 懇談会の主旨を説明

- ①若者の意見として学生の意見を聴く、②若者の意見から自治体の介護施策に繋げる。
- ③介護労働安定センターの事業理解